令和6年度 学校給食業務事業計画(案)

- (1) 令和6年度 学校給食予定回数
- (2) 令和6年度 学校給食センター別担当校
- (3) 令和6年度 学校給食事業予算
- (4) 令和6年度 学校給食食育事業
- (5)令和6年度 学校給食費事業

*資料の取扱いにご注意をお願いします。

(3) 令和6年度学校給食事業予算につきましては、令和6年2月に開催予定の令和6年第1回川越市議会定例会において、審議・議決されたのちに確定するものです。議決前の資料となるため、取扱いにご注意願います。

川越市教育委員会 学校教育部学校給食課

(1) 令和6年度 学校給食予定回数(案)

1 学校給食実施予定回数:(小)189回(中)190回

2 月平均給食回数 : 17回

実施月	給食	実施日	回数	備考
)(/////////////////////////////////////	, Ta (2)		(回)	מוע
4月	10日(水)	~30日(火)	1 4	小学校1年生は17日(水)から 開始
5月	1日(水)	~31日(金)	2 1	
6月	3日 (火)	~28日(金)	2 0	
7月	1日(月)	~18日(木)	1 3	
9月	3日 (火)	~30日(月)	18	
10月	1日(火)	~31日(木)	2 2	
11月	1日(金)	~29日(金)	1 9	
12月	2日 (月)	~20日(金)	1 5	
1月	10日(金)	~31日(金)	1 5	
2月	3日(月)	~28日(金)	1 8	
3月	小:3日(月)中:3日(月)	~21日(金) ~24日(月)	1 4 1 5	小学校6年生 19日(水)終了 3月24日(月)小学校卒業式のため 中学校3年生 14日(金)終了 特別支援学校3年生 10日(月)終了
	合	計	小:189 中:190	
>	合	計	中:190	カ学校・5 250円

[▶] 学校給食費(月額) 小学校:4,350円 中学校:5,250円

[▶] 小学校1年生の給食は4月17日(水)から9回給食とする。4月分 2,277円▶ 中学校3年生の給食は3月12日(水)まで8回給食とする。3月分 2,424円

[▶] 特別支援学校3年生の給食は3月6日(木)まで4回給食とする。3月分 1,212円

[▶] 中学校の6月と9月は、体育大会のため、それぞれ1日ずつ行事欠食が生じる。

(2) 令和6年度 学校給食センター別担当校(案)

	担当校数		校名
学校給食センター名	(食数)	小学校	中学校(特別支援学校含)
菅間学校給食センター	小学校20校 (11,047食)	川越第一小・川越小 中央小・仙波小・武蔵野小 大塚小・泉小・月越小 今成小・芳野小・古谷小 南古谷小・牛子小・寺尾小 大東東小・大東西小 霞ケ関東小・上戸小 広谷小・山田小 (11,047 食)	
菅間第二学校給食 センター	小学校 1 2校 中学校 1 1校 特別支援学校 1校 (11,705食)	新宿小・高階小 高階南小・高階北小 高階西小・福原小 霞ケ関小・霞ケ関南小 霞ケ関北小・霞ケ関西小 川越西小・名細小 (6,973 食)	初雁中·城南中·芳野中東中·南古谷中·高階中高階西中·寺尾中·砂中福原中·山田中特別支援学校(4,732 食)
今成学校給食センター	中学校 1 1 校 (4,715 食)		川越第一中・富士見中 野田中・大東中 大東西中・霞ケ関中 霞ケ関東中・霞ケ関西中 川越西中・名細中・鯨井中 (4,715 食)
合計 55校	小学校32校 中学校22校 特別支援学校1校 (27,467食)	3 2校(18,020 食)	22校 1校 (9,447食)

影人 学校給食事業予算(案) 令和6年度 (3)

[菅間第二学校給食センター分] 自動販売機設置料、事業者用駐車 場使用料 等 (単位:千円) ボイラ更新工事、フライヤー改修工 事及び牛乳保冷庫購入に伴う起 債 電柱使用料、自動販売機設置料、 ガバナー室使用料 廃食油、段ボールほか売却代金 会計年度任用職員雇用保険料本 人負担分 学校給食費の滞納繰越分 小学校:866,313千円 中学校:557,551千円 温 點 学校給食費 充当先 都定 都定 称定 118 0 33,600 19,018 △ 14,891 191 比較 1,069 1,438,755 6,580 1,400 37,600 1,485,404 5年度 金額 1,069 1,518 1,423,864 1,504,422 71,200 6,771 6年度 学校給食費 実費徴収金 (滞納繰越分) 学校給食 センター施設 整備事業債 学校給食費 実費徴収金 (現年度分) その他雑入 行政財産 使用料 絈魠 如 学校保健債 教育費雑入 学校保健 使用料 华校 給食費 恕 = 教育 使用料 教育債 雑入 Ш = = 使用料 市債 雑入 严 = = 毎国数学を必然 諸収入 市債 榖 = =

H 褫 と 令和6年度 学校給食事業予算 款:教育費 項:学校保健費 目:学校給食センター管理費

(単位:千円)

事業:学校給食センター運営管理

R6工事請負費への継続分と会計年度任用職員の賃金改定 等により予算額が増加 工事請負費 R6工事請負費のうち44,770千円は、R5からの継続分 賄材料費(71,195千円)、会計年度任用職員人件費 (14,564千円) 会計年度任用職員に関する共済組合等負担金 会計年度任用職員に関する期末手当 会計年度任用職員に関する費用弁償 業務委託料、施設·備品管理委託料 温 消耗品費、食糧費、印刷製本費、 光熱水費、修繕料、被服費 賄材料費 会計年度任用職員に関する報酬 點 手数料 使用料及び賃借料 非常勤職員報酬 整備等材料費 通信運搬費、 庁用器具費 普通旅費 報償金 負担金 0 0 0 △ 132 765 42,680 △ 149 37,720 12,616 24,535 23,829 98,700 40,700 34 563 16 60,980 △ 6,057 比較 18,910 149 8,048 23,089 85,759 3,855 3,054 100 96 200 1,715,233 1,496,306 160,000 29,700 221 1,936,512 128,271 6,781 161,195 2,097,707 2,183,466 5年度 100% 0.00% 0.00% 0.01% 77.82% 0.85% 7.32% 3.30% 0.00% 0.39% 0.01% 6.41% 2.17% 1.22% 0.31% 100% 0.18% 89.88% 10.12% %86.69 割合 金額 96 47,624 26,883 9 200 1,709,176 18,778 72,380 222,175 3,889 140,887 6,781 160,765 8,611 237 1,974,232 1,537,006 2,196,407 2,196,407 6年度 小計 小計 運営管理合計(補正予算含む) (内、賄材料費 負担金、補助及び交付金 営管理合計 使用料及び賃借料 經 備品購入費 職員手当等 工事請負費 原材料費 補正予算 役務費 共済費 報償費 需用費 委託料 旅費 旅費 報酬 報酬 学校給食センタ 会計年度任用職員人件費 - 運営管理 学校給食センター運営管理

	事業:菅間第二学校給食センター	食センター運営管理				(単位:千円)	
	9 8		金額		至	H 22	
活句	ਪੁਸ਼	6年度	割合	5年度	メポコイ		
真真ななべい第四第二	委託料	518,252	%20.96	502,622	15,630	業務委託料(PFIサービス対価C維持管理・運営分)	
	公有財産購入費	21,218	3.93%	21,206	12	建物購入費(PFIサービス対価B 施設整備費の割賦払分)	
_ 交	整備運営合計	539,470	100%	523,828	15,642		

(4) 令和6年度 学校給食食育事業(案)

児童生徒が学校給食を通して、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身 に付けることができるよう、下記の食育を実施予定

- ① 学校の年間計画に位置づけた小学校2年生対象の食に関する指導の実施 小学校全32校の2年生を対象に、食品の3つの働きやバランスのとれた 食事の大切さ等の指導を行う。
- ② 小学校5·6年生家庭科における授業の実施 依頼があった学校に対し、家庭科(調理実習含む)の指導を行う。
- ③ 学校における各種食に関する指導の実施 依頼があった学校に対し、給食試食会の講演、学級活動や総合的な学習等に おける食に関する指導、給食指導などを行う。
- ④ 小学校新1年生就学時健康診断及び入学説明会時における食に関する指導の 実施

依頼があった学校に対し、新1年生就学時健康診断及び入学説明会時における保護者向けの食に関する指導を行う。

⑤ 広報紙の発行

小・中・特別支援学校の児童生徒の全家庭を対象に、家庭に対する食育の啓発や情報提供を目的とした給食だよりを、4・6・7・11・1月に発行する。 (4月の給食だよりは小学校1年生のみ)

⑥ 夏休み料理教室の開催

市内在住の小・中学生とその保護者を対象に、学校給食について理解を深めることと調理の基礎を学習することを目的とした給食に関係した調理実習および食に関する指導を、夏休み期間中に実施する。

⑦ 食の発見隊の開催

市内在住の小・中学生とその保護者を対象に、学校給食を通じて、食文化、 産業に触れ、食糧の生産、流通、消費について理解を深めることを目的とし た調理実習等を実施する。

⑧ 学校給食の啓発普及

・学校給食週間事業(1月24~30日)

広く市民を対象に、学校給食について理解することを目的とした、学校給食に関するパネル展示や資料配布を、全国学校給食週間に合わせて行う。

⑨ 学校給食に関するアンケート

第三次川越市教育振興基本計画において、施策の指標・目標値として「給食がおいしいと感じている児童生徒の割合」を掲げており、小学校 6 年生と中学校 3 年生を対象にアンケートを行う。

(5) 令和6年度 学校給食費事業(案)

1 学校給食費実費徴収金(現年度分)歳入

小学校 月額 4,350円(1年生4月分2,277円)

人数 18,223 名(教職員、センター職員を含む)

金額 866,313,000 円①

中学校 月額 5,250円(3年生3月分2,424円

特別支援学校3年生3月分1,212円)

人数 9,800 名(教職員、センター職員を含む)

金額 557,551,000 円②

歳入合計①+② 866,313,000 円 + 557,551,000 円 = 1,423,864,000 円

2 学校給食費実費徴収金(滞納繰越分)歳入

平成 16 年度~令和 5 年度滯納繰越分 13,539,626 円 歳入合計 13,539,626 円 \times 50.01% (収入率) = 6,771,000 円

3 学校給食費未納対策

学校給食費の時効は5年となっており、時効を意識した早期の未納対策を講じ る必要があります。

- (1) 現年対策
 - ① 口座振替登録の促進 納入通知書払いの者に毎月口座振替登録の案内をします。
 - ② 督促状・催告文書 督促状 ・・・毎月、学校経由で送付します。 催告文書・・・年3回(5・10・1月)郵送します。
 - ③ 電話催告 文書催告を行っても納付のない者を対象に随時実施するほか、年2回(12・ 3月)の強化期間を設けて行います。
 - ④ 臨宅・学校面談後の納付相談 文書催告や電話催告を行っても接触が図れない者や約束不履行の者に 年2回(12・3月)の臨宅や、学校面談後の納付相談を実施します。

(2) 滞納繰越対策

- ① 催告文書 年2回(10・1月)郵送します。
- ② 電話催告 文書催告を行っても納付のない者を対象に随時実施するほか、年2回 (12・3月)の強化期間を設けて行います。
- ③ 臨宅・学校面談後の納付相談 文書催告や電話催告を行っても接触が図れない者や約束不履行の者に 年2回(12・3月)の臨宅や、学校面談後の納付相談を実施します。
- ④ 児童手当からの充当 滞納者と接触した際、特に学校面談後の納付相談において同意を得るよう 心がけます。
- ⑤ 収納対策課への債権移管 臨宅等を行っても、接触が図れない者や約束不履行の者については収納対策 課へ債権移管します。